

新宮山彦ぐるーぷ第2113回

辛丑歳新春登山「牛草山」二等三角点550m  
(新年を祝い山頂に今西流万歳をかける)

◇実施日… 2021年1月31日(日) 晴

◇参加者

新宮発組… 沖崎吉信、橋本梓、濱野兼吉、松本吉殖、中前偉、  
畑林清子、大江加予子・徳子、生熊千万子、湯川一  
郎、山本あき(ゲスト)  
三重県… 山川治雄・自知、高階鈴子・美根子  
大阪府… 梶野照雄  
16名

数年前までは正月2日か3日に干支に拘らず新春登山を行っていたが、川島前代表の急逝やコロナウイルスの影響があり、また昨年第十二支会発足第一回例会が子ノ泊山で開催されたこともあり、一昨年白猪山、昨年子ノ泊山、今年は牛草山と一月に干支の山に登ることが続いたが、新春登山を干支の山限定にしたわけではない。近郊に干支の山全てが揃っているはずがなく、今後は臨機応変に計画、対応するつもりだ。

牛草山は事前に山川さんに下見していただき、24日に予定していたが、雨天のため延期して31日の実施となった。

朝8時半、紀伊長島の道の駅「マンボウ」に集結し、まず梶野君が待つ南伊勢町五ヶ所浦のコンビニに向かう。五ヶ所浦迄約一時間であるが、以前の記憶で道が狭くカーブが多いイメージだったが、

改良が進んで道幅も広がって、カーブもあまり気にならないようになっていた。海沿いの道は景色もよく、ちょうど一時間で五ヶ所浦に到着し、梶野君と合流した。



林道分岐で



登山口に到着



ひたすら登る

すぐに登山口に向けて出発するがここでハプニング、中前車が車の縁石に乗り上げ大きな音がした。乗り上げた縁石からは自力で脱出できたので一安心。出発して3〜4km先で再びトラブル発生、沖崎車に乗っているはずの濱野、松本の2名が見当たらない。濱野君から電話があつて、初めて気付く始末、中前車のトラブルで動揺していたのか、年のせいだ注意散漫になっているようだ。サニードと牛草山登山口に続く林道分岐で降車し、駐車スペースが少ないため近くの総合グラウンドへ車を回送し、いよいよ歩き出す。

牛草山だが、牛の餌となる草がたくさんあつたのかと調べてみた

が、その名や歴史については何も見つからなかった。

二等三角点550・3mで点名は伊勢路山、明治25年測量の五万分之一図より10cm高く修正測量が国土地理院成果表に記載されているようだ。

登山日の数日前に熊野市の元当ぐるーぶ会員岡室進氏がやってきて「昨年10月から今年の1月までに牛草山に17回登ってきた。東西南北の11のコースを踏破した」とそのレポートを頂いた。岡室さんらしい山行だ。



山頂に到着

記念標識を設置

今西流バンザイ

舗装された林道を1kmほど進み山道に入る。牛の歳で登山者も多いらしく、登山道はしつかり踏まれている。杉、桧の植林は無く、殆どが雑木だ。所々に小さい椿の花も見られた。

12年前に一度だけ登ったが、後半は登りがきつく、こんなに登ったか？と思うほど記憶も失せていた。

一時間と少々で山頂に到着。10名程の先着者がいた。早速山頂に新春登山の標識を設置し、全員で今西流の万歳をかけ、昼食とした。



本日の参加者

南、五ヶ所湾

北、南勢ウインドパーク

海岸側が開かれていて展望は良好だが、今日はややモヤがかかりスツキリとは見えなかった。地元の南勢テクテク会が登山道や山頂の整備をやってくれたようで、山頂には登頂記念のカードも用意されていた。カードには連番が付けられていて、私が頂いたカードは521番だった。また、「牛草山の番人橋本増雄氏を偲んで」のプレートが掲げられていた。維持管理に努力され、亡くなられた後に追悼・供養の登山が行われたようだ。

約一時間山頂に滞在、来た道を引き返す。下りは50分でサニールードに着き解散となった。梶野、湯川君は北へ、我々新宮熊野組は南へと家路についた。





登頂記念カード



下山中



林道分岐着

今回の牛草山が本年最初の合同例会でした。今年もコロナ、コロナで終始しそうですが、十分配慮し気を付けていきたいと思えます。皆さんも決して無理をしないでください。本年は特別な行事予定はありませんが、通常の維持管理は続けていく必要があります。体調、都合の範囲でご参加、ご協力をお願いします。

「新宮山彦ぐるーぷ創立40年の活動の歩み」が東京都城島紀夫氏のご尽力により国立国会図書館に収蔵されることになりました。1月28日付けで届いた受領書に「ご寄贈いただきました刊行物は広く公共の利用に供するとともに、国民共有の文化的資産として永く保存してまいりたいと存じます」との記述がありました。

城島紀夫氏（85歳） 日本山岳文化学会、日本山岳会会員  
平成12年5月4日、仲間4人で奥駈、当ぐるーぷが行仙宿で接待

牛草山登山の翌日、同級生の小谷清君（那智勝浦町粉白）が来て、昨日牛草山に行ってきた話から、俺の家の裏山は牛越山だ、と教えてくれた。南伊勢の牛草山、十津川の牛廻山だけではなかった。牛が付く山はあちこちにあるようなので、興味のある方はぜひ行ってみてください。

（記：沖崎、写真：梶野）

#### 行動タイム

09：30 五ヶ所浦↓サニールード林道分岐 10：00↓10：22 登山口  
10：25↓11：30 牛草山山頂 12：25↓13：02 登山口↓13：20 サニールード林道分岐